

『あさひっ子の力』

校長 矢島 孝幸

水泳学習が始まり、いよいよ本格的な夏の到来を実感する今日この頃です。子どもたちの楽しみは、目前に迫ってきている夏休みなのではないでしょうか…。

朝、東門で子どもたちの登校を迎えていると、多くの子どもは自分が育てている植物の水やりを行っています。「校長先生、葉っぱが出てきたよ。」「私の植物に虫がついていた。」等、いろいろと教えてくれます。みんなとても大切に育てている姿を見ていると、自然と笑みがこぼれてきます。

子どもたちが大切に育てている植物は、立派に育っています。

2階の渡り廊下を『図書館ボランティア』の皆さんが季節に応じた飾り付けで彩ってくださっています。6月も子どもたちがワクワクするよう、飾り付けてくださいました。そして、子どもたちが自分の思いや願いを自分に張ることができる



ようにしていただいたところ、『世界が平和になりますように』や『みんなが長生きしますように』等、こちらが驚かされるようなメッセージがいくつかありました。『あさひっ子は本当に素敵な子どもたちだ!』と、改めて実感しました。自分のことだけではなく、他者のことを思いやることのできるあさひっ子の素晴らしさを日々感じます。子どもたちの良さをさらに伸ばして、仲間同士がお互いに良さを認め合える学校を目指していきたいと思えます。

6月は様々な活動がありました。3年生の横浜市内見学、6年生の鎌倉見学、5年生のカーリング観戦に引率で一緒に行きました。それぞれの学年カラーを感じた1日でした。その中でやはり6年生は、学校のリーダーとしての力を発揮しました。歩いた距離は相当長かったと思います。暑さを感じた日でしたが、最後まで立派に見学することができました。私が一緒に活動したグループは、長谷寺や高德院を見学しました。それぞれの場所でグループ活動をしたのですが、自由見学後の集合時には全グループが集合していました。同じグループの仲間とはぐれてしまった子もいましたが、周りの友達が声をかけたり、何処にいるかを教えてあげたり、仲間を思いやる素敵な姿が何度も見られました。この力で一年間学校を引っ張ってくれることを期待します。

【『カーリング観戦』での嬉しい話】

5年生は横浜BUNTAIまでグループで行きました。行きの電車でグループから離れてしまった子がいたようです。その様子を見ていた市民の方から、次のような素敵な手紙のメッセージをいただきました。

班の子と別れてしまったようですが、落ち着いてどの電車か確認し、リュックを前にして乗っていました。車内でもしずかにしっかり手すりを持っていました。楽しい1日となりますように…



125周年記念ロゴマーク

今年度は旭小学校125周年を迎えます。125周年を祈念するロゴマークを現5年生が昨年度、総合的な学習の時間で作成してくれました。ここには、『あさひの丸』『125の数字』『旭小らしさ』『横浜の旭小』という思いが込められています。まさに自分たちの自慢の学校・大好きな学校という気持ちが伝わってきます。全員で素敵な学校を創っていきたくいですね。

今年度は旭小学校125周年を迎えます。125周年を祈念するロゴマークを現5年生が昨年度、総合的な学習の時間で作成してくれました。ここには、『あさひの丸』『125の数字』『旭小らしさ』『横浜の旭小』という思いが込められています。まさに自分たちの自慢の学校・大好きな学校という気持ちが伝わってきます。全員で素敵な学校を創っていきたくいですね。